

2023年5月12日

各位

会社名 三井住友トラスト・ホールディングス株式会社

代表者名 取締役執行役社長 高倉 透

(コード番号: 8309 東名)

株主還元方針の変更に関するお知らせ

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(取締役執行役社長:高倉 透、以下「当社」)は、本日開催の取締役会において、株主還元方針を以下の通り変更することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 株主還元方針の変更の理由

当社はかねてより、株主の皆様への安定的な利益還元、及び還元の拡充を重要な経営方針の一つとして位置付け、株主還元強化に取り組んでまいりました。2022年度には、目標としておりました連結配当性向40%に到達いたしました(2022年度見込み40.2%)。

今般、持続的な利益成長を通じて、安定的な増配を目指す姿勢をより一層明確にするため、株主還元方針を変更いたします。

これは、資金・資産・資本の好循環を通じて得た当グループの成長の果実を中長期に渡って安定的に還元していきたいという考えに基づくものです。一株当たり配当金について累進的な配当運営を導入するとともに、連結配当性向については、40%以上を目安として決定してまいります。これまで以上に、短期・中長期双方の時間軸を意識しながら、財務健全性と安定的な利益成長の両立に向けた取り組みを推進してまいります。

2. 株主還元方針の変更の内容

変更前	業績に応じた株主利益還元策として、2022年度を目処に連結配当性向40%程度への引き上げを目指す。さらに、資本十分性の確保を前提として、中長期的な利益成長に向けた資本活用、資本効率性改善効果のバランスを踏まえつつ、機動的に自己株式取得を実施する。
変更後	一株当たり配当金は累進的としつつ、利益成長を通じた増加を目指す。連結配当性向40%以上を目安に決定する。 なお、自己株式取得については、資本十分性の確保を前提として、中長期的な利益成長に向けた資本活用と、資本効率性の改善効果とのバランスを踏まえつつ、機動的に実施する。

3. 株主還元方針の変更の時期

2023年度(2024年3月期)より適用いたします。

以上